夕刊
臺灣日日新報
四月五日

隆々たる滿洲國發展 北邊の護り彌固し

訪滿の大任果し 東條首相談

東條首相

【東條首相談】

これが實相に觸れ

滿洲國の隆々たる發展

日滿一德一心不可分

東條首相福岡歸着

日滿一體一層緊密

東條首相訪滿の意義

京城に到着

新京を出發

國際展望

内憂外患の米國

畫策するルーズベルト

大統領任期制限案

米國の勞働問題

反樞軸國食糧會議

海空共同戰術のもと南海の波濤を蹴つて輸送船は征く

米上院農村議員團

ルーズベルトに宣戰

獨軍の大攻勢迫る

東部戰線西南部地區

イルメン湖南方の獨軍の攻擊大成功

赤軍に決定的打擊

イジューム獨軍作戰完了

英本土南岸を獨機低空奇襲

獨空與英機十九を擊墜

英空軍の盲爆 和蘭人の損害

洪首相訪伊

翼壯の劃期的發足

諸懸案を根本的檢討

住宅營團積極活動

局部長會議で報告

赤色帝國主義 デーヴィス說く

人事

産めよ子寶

エビオス

ビタドール
厚生省衞生試驗所檢定
ビタミン・AD劑
呼吸器粘膜を
護りませう……
感冒に掛らないよう
A・Dを攝りませう

痔疾
治療は手を緩めず
小松痔退膏

肺・肋膜の早期治療に
丈夫な體で増産へ増産へ！
ヨードー含有量昆布の千五百倍
ネオスエー

結核時の榮養補給に
ビタミンB劑
オリザニン
純良藥品
三共株式會社

故能久親王殿下の

澳底御上陸記念址 あす擴張起工式

御遺德を偲び奉る

【基隆電話】基隆郡では臺灣の守護神　故北白川宮能久親王殿下の　御治蹟を一層明かにし奉り　殿下の本島に垂れ給うた御遺德を偲び奉り時局下本島人の覺悟を更に強化すべく　故殿下の本島御上陸址、澳底御上陸記念址及び同周圍の整備擴張を行ふこととなり六日午前十一時より同處に於て荒川郡守初め軍官民多數參列の下に擴張工事起工式を擧行することとなつた

印緬國境從軍座談會

雪の高黎貢、怒山突破

孔雀、奇獸棲む神祕境

【ビルマ前線〇〇三十一日發同盟】[illegible]

無人境怒山山脈

[illegible]

孔雀棲むフーコン地帶

[illegible]

剽悍カチン族の協力

—象も泣く嶮難の新戰場—

【ビルマ前線〇〇一日發同盟】不人氣な英印支軍

[illegible]

チン族宣撫奇談

[illegible]

「蝮の谷」ソーダム攻略戰

[illegible]

ビルマ人の象使ひ

[illegible]

雲南前線、雪の高黎貢山脈を右に見て進撃する皇軍（報道部提供）

「空の防人」に感謝し 俸給の一部を醵出

總督府、地方廳に通達

山間、海邊の僻地に幾多の困苦缺乏に耐へながら晝夜不眠、[illegible]の眼となり耳となつて大空の護りに任じてゐる"空の防人"の勞苦に報いる爲め[illegible]有志（俸給二百分の一）を四月分の俸給より割き本紙が[illegible]に醵出する事になり、五日府內各部局課長[illegible]に通達した

兵事課を廢止し 防衛課は存置

島部分掌規程改正

[illegible]

臺北消防署の開廳式延期

[illegible]

藤島逍伯偲ぶ 十日座談會

[illegible]

改正貯蓄組合法近く實施

[illegible]

七人に一人 臺北中入學考査

[illegible]

彩管に咲く共榮娘

はるばるマライから渡日

[illegible]

工場防空座談会 2

從業員で部隊組織

一體的活動へ、平素訓練

黒澤課長　[illegible]

杤山保一氏　[illegible]

阿部定雄氏　[illegible]

黒澤課長　[illegible]

座談會出席者氏名（順序不同）

[illegible]

今日の放送番組

[illegible]

明日の番組

[illegible]

後三國志

(64)

（出師の卷）

吉川英治作

矢野橋村畫

蜀呉修交（二）

[illegible]

藥門專核結 ホシ

ホシのくすり

戰時下日本の待望せる

專門藥劑遂に完成！

[illegible]

臺北市大和町二丁目七

☆星製藥臺灣出張所

强力ペール錠

[illegible]

コロムビア三月新譜

Columbia

歌劇幻想曲集

「椿姫」幻想曲

「ファウスト」幻想曲

「カルメン」幻想曲

この他數十枚同時發賣

奏鳴曲第九番イ長調

フーベルマン

フリードマン

幻想交響曲

ブルーノ・ワルター指揮

巴里音樂院管絃樂團

洋樂

この決意

國民學校初等科音樂教材

「初等科音樂」範唱音盤

初等科第三學年用

初等科第四學年用

聽覺訓練音盤

音樂遊戲

愛唱歌曲篇

並木の雨

夜霧の馬車

乙女の祈り

紅い睡蓮

蘇州夜曲

荒城の月

おナ子さん

花咲く島

美しき南の海

日本童謠集

日蓄工業株式會社

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

軍司令官師團長に拜謁仰せつけらる
五十一將星に 御慰勞の御陪食

【東京電】畏くも天皇陛下には五日、東久邇防衛總司令官宮、[illegible]師團長宮殿下を始め奉り軍司令官、師團長等二十九名を宮中に召させられ午前十時表御座所において親しく拜謁仰せつけられ一同は恐懼、[illegible]一旦御前を退下したが天皇陛下には正午豐明殿に出御あらせられ[illegible]大將宮殿下、東久邇大將宮殿下、[illegible]宮殿下にも御臨席、松平宮相、百[illegible]

[illegible]陸軍[illegible]以下[illegible]御慰勞の思召を以て午餐の御陪食を仰せつけられた、[illegible]千種ノ間において一同に御酒を賜ひ御和やかな[illegible]を賜ひ天顏殊に麗しく入御、一同は[illegible]宮中を退出した

荒鷲、重慶を空襲

【上海四日發同盟】重慶からのロイター電報によれば[illegible]に爆彈を投下したと傳へられる

【リスボン四日發同盟】FBO放送は四日夜次の通り放送した

麗水、建甌を爆撃

【イスタンブール四日發同盟】ARO(重慶)放送によれば日本[illegible]

【南京五日發同盟】[illegible]

雲南省西南部を急襲

【南京三日發同盟】[illegible]

龍陵を空襲 【南京五日發同盟】[illegible]

ガダルカナル爆撃

【ブエノスアイレス四日發同盟】ワシントン來電=米國海軍省は日本航空部隊が四日ガダルカナル島の米飛行場を[illegible]

王尚志軍に鐵槌
山東省東部將軍全く潰滅

【青島五日發同盟】山東省東部[illegible]

第百四十二師潰滅
修武縣僞政府をも痛撃

【開封五日發同盟】[illegible]

蘇淮地區綜合戰果
敵抗戰力急激に衰退

【徐州五日發同盟】蘇淮地區における皇軍各部隊の三月中の綜合戰果は左の如くである

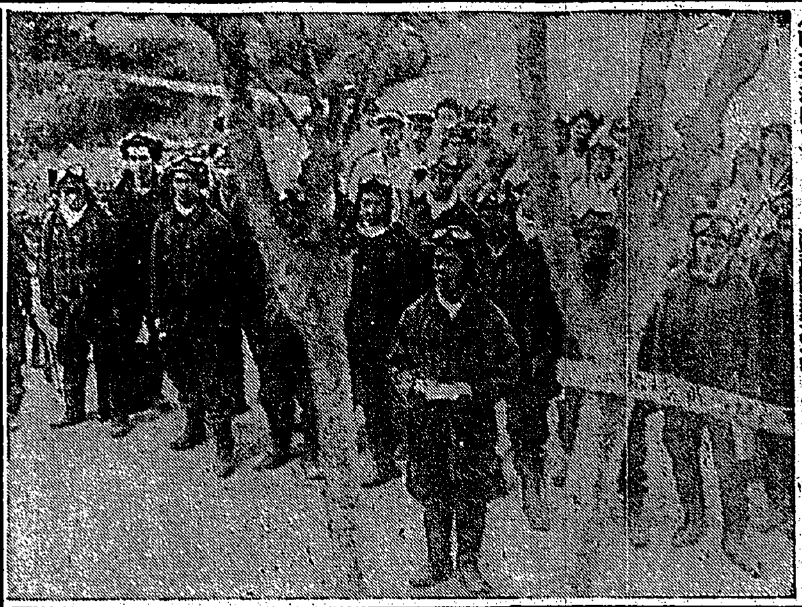
交戰回數九五、交戰敵兵力二一六、二八〇、遺棄屍體一・七五八、捕虜二二五、鹵獲品[illegible]

イラン原住民と赤軍衝突

【ローマ四日發同盟】テヘラン放送によれば[illegible]

英軍とも衝突頻發

【イスタンブール四日發同盟】テヘランからの[illegible]



〇〇島奇襲攻擊の戰果を報告する海鷲勇士
(南太平洋にて)

東條首相入京

【東京電】[illegible]

獨伊の全歐要塞化
完璧の備へ、オランダ要塞

【ベルリン三日發同盟】[illegible]「全歐要塞化」[illegible]

オランダ全土は[illegible]

要塞築設の[illegible]

地下野戰病院[illegible]

反樞軸軍攻擊鈍化
チュニジア戰線戰況

【ベルリン三日發同盟】[illegible]

米空母カボット進水

【ブエノスアイレス四日發同盟】ニューヨーク來電=米國の新航空母艦カボットは四日ニュージャージー[illegible]

米軍空しく敗退

【リスボン四日發同盟】チュニジア戰線[illegible]

伊空軍敵船十三隻を擊沈破

【ローマ四日發同盟】[illegible]

ドゥーヴァー砲擊戰

【ストックホルム五日發同盟】[illegible]

印度問題暗礁へ
英本國に於て非難囂々

【東京電】[illegible]

手放す[illegible]

英軍に[illegible]

猛烈な[illegible]

米國は[illegible]

聖戰完遂へ積極協力
昭南で回教徒代表者大會

【昭南五日發同盟】[illegible]

米の海運統制計畫
第二戰線展開準備說

【ブエノスアイレス四日發同盟】[illegible]

名實倶に沙面新生
特別署撤廢廣東市編入

【廣東五日發同盟】[illegible]

濠洲兵三千戰死
ニューギニアの戰鬪で

【ブエノスアイレス三日發同盟】[illegible]

ラメーの戰死發表

【リスボン五日發同盟】[illegible]

比島物價對策委員會を設置

【マニラ五日發同盟】[illegible]

住宅營團理事長に鈴木氏

[illegible]

イーデン歸還

【リスボン四日發同盟】[illegible]

佛の對獨協調促進

【ヴィシー三日發同盟】[illegible]

人事

[illegible]

けふの會報

[illegible]

北風

[illegible]

保險報國
明治生命
★第六十三期業績
新契約高 七億八千餘萬円
[illegible]
★

一滴のインキも お國のために
米英等吸血鬼共よ
キサマ等を此の地上から抹殺する迄我等は戰ひを止めないぞ……
イラトインキ
東京 製造

全國經濟調査機關聯合會朝鮮支部編
新刊
朝鮮經濟年報
—昭和十六・七年版—
定價三圓五十錢
送料十八錢
朝鮮經濟が大東亞戰を遂行する日本經濟の重要なる一環たることは言を俟たない。本書はそれが最近の動向を解說した唯一の資料。
朝鮮經濟年報 昭和十五年版 [illegible]
東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二番 改造社

主幹 機械化國防協會 財團法人
機械化 4月號
少年の國防科學雜誌
四月一日發賣
五十錢
アート・色刷
[illegible]
特輯・機械工作と僕等の工作
[illegible]
溫度の科學
國防と電氣通信
日本發明科學者傳
國民兵器讀本
山海堂
朝鮮支社

新刊 中澤正四郎著
第三紀高等有孔蟲の研究
[illegible]
新刊 坂山平一著
學術研究と技術計畫
[illegible]
新刊 秋葉隆著
農業工學
[illegible]
丸善株式會社

普通文官講義
四月新學期開講
—一生の栄光を慕ふ—
[illegible]
學則 本會受付 呈贈
東京市四谷區谷町 大日本法制學會

社説

女子の總起上り要望さる
四月常會への關心深まる

一

来る八日の全島ラジオ放送[illegible]會の夕は、島民奉公運動始つて以来初めて婦人の立場から一般に呼びかける筈で、[illegible]本部の婦人委員が講話を試みることになつてゐる。呼びかけの內容は、四月常會申合事項として先に發表されてゐる如く、四月の新年度から[illegible]を勵行するといふ政府及び[illegible]府の方針に則つて、六百五十萬全島民の總起ち上りと、もう一つは昭和十八年度中に四億圓といふ[illegible]の國民貯蓄を、[illegible]にやつて遂げようといふ二つの申合に歸結する。ところで此の二つの大きな申合を行ふに當つて、婦人の側からも全幅の協力を得るのでなければ其の實效は十分に期待できないといふので、右申合の實踐について特に[illegible]婦人側の熱烈なる[illegible]と協力とを要望することになり、八日當夜のラジオ放送における講話も、前述の通り[illegible]の婦人委員が第一第二兩放送を通して要望することになつた次第である。

二

いま世界の交戰國で女子が動員されてゐないのは恐らく日本だけであると云はれてゐるが、我が國の婦人は、家庭の內外に亙つて常時、動員されると否とに拘らず、動員されたと同じ程の活動を續けてゐるものと認定されてゐる。且又そこには「日本の母」の偉大さが自づから國家に依つて認識され、あの強い兵隊を生む母としての[illegible]が自然に續けられてゐるものとも解釋しなくてはならぬ。さりながら夫れだからと云つて我國の婦人が今日までの協力程度で滿足し、今後の決戰時代に臨んで[illegible]することを躊躇してゐるならば、我國の眞の決戰態勢は完全に整へたといふことはできない。俗に「一億火の玉」と云つても、その一億國民の半數は婦人である。その半數の婦人が男子同樣に火の玉となるので無ければ一億一心同體の必勝態勢は云へない。否、單にそれだけでなく、女子の「銃後陣」における立場なり任務なりは、[illegible]以上に其の[illegible]を[illegible]ものとは斷じて云へない。即ち働き抜ける男子の心を慰め其の氣分を和らげ、明日への元氣を涵養させるのも婦人であり、一家を斉へ子女を養育し、強き日本人を作りあげる主たる任務を果してゆくのも亦女子であり母であらねばならぬ。更に其の上に、婦人凡ての持つ力を増産その他、國力[illegible]のために結集し、男子と共働するの勇猛心に奮ひ起しなくてはならぬのである。

三

これを他の言葉で云ふならば、我國の女子もまた、婦人としての活動分野を家庭內だけに限局してゐられず、戰爭に臨つたため國家の要請に應じてあらゆる分野に分担して、或はそれ以上の協力や活動を致さねばならぬのであつて、この潜在的な[illegible]へ力を大いに傾注しなくてはならぬのである。「國民貯蓄」の呼びかけも此の觀點から出發してゐる。[illegible]女子の[illegible]を[illegible]して來た地方においては、これ等一聯の[illegible]を[illegible]に一[illegible]し、社會的に上に立つ婦人[illegible]他の勞働にも參加するといふ[illegible]を示さねばならぬと思ふ。又[illegible]

企業新體制を實現
重要產業協議會の施策

[illegible]

一、國民經濟[illegible]に於ける企業の[illegible]

二、株式資本の任務及び經營との關係

三、利潤問題

四、企業の內部組織

五、企業に對する國家的[illegible]

六、以上の法的[illegible]

[illegible]

海務局長會議

[illegible]

竹東郡の茶業
統制會社二社

[illegible]

石油販賣業者に補助金
專賣實施までの暫定措置

[illegible]

千代田生命高雄地方部開設

[illegible]

戰時意識の昂揚へ
厦門同胞結束堅む

[illegible]

その日の厦門（寫眞說明）

（上）[illegible]（下）[illegible]

日本證券取引所と
臺灣の取引所問題（上）

[illegible]

正當 [illegible]

特殊 [illegible]

最高 [illegible]

公共 [illegible]

大藏 [illegible]

要點 [illegible]

最高 [illegible]

大局 [illegible]

（一記者）

不動產擔保貸付金
十七年末島內銀行の狀況

[illegible]

	十七年末	十六年末	十六年六月末
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺灣總督府勤勞者表彰規定制定
交通局總長、專賣局長が官業勤勞者を表彰

[illegible]

小麥新品種を增殖
地方委託圃の設置計畫

[illegible]

海南島便り

本格的夏の訪れ

[illegible]

郷軍支部發會

[illegible]

畜產の大敵退治

[illegible]

大錦蛇征伐

[illegible]

第二高女同窓會

[illegible]

臺北陶器荒物商組合

[illegible]

東光進出

[illegible]

中國のヨイコドモに
ニッポン語の本を贈る

[illegible]

南興公司の增資
南方事業を擴張

[illegible]

南國產業 [illegible]

遊休電話を活用せよ

[illegible]

（山里生）

島內消費茶を統制
檢査の標準規格を決定

[illegible]

商況（五日）

兜町前場況 [illegible]

兜町後場況 [illegible]

東京短期後場 [illegible]

東京長期後場 [illegible]

東京國債後場 [illegible]

東京國債賣物 [illegible]

大阪短期後場 [illegible]

野村の
投資信託
第二十二回
豫約募集中
一口・五百円
（說明書贈呈）
野村證券
台北市表町二ノ一〇

頭痛　かぜ・ねつに
ネッサル
貴命製藥の
東京府三タカ町・貴命製藥株式會社
[illegible]

婦人疾患に……
一週一球療法！
惠乃玉
試藥進呈
[illegible]

結核
に對するカルシウム療法の効果をより有効に發揮せしめんとして、その腸壁に吸收され難いところに着眼し、これを容易に吸收せしめるため、極めて吸收し易きコロイド性有機カルシウムに數種の活性乳酸菌を配し、結核治療に卓効を發揮せしめ併せて消化促進胃腸機能の賦活等を營ましむ
資生堂の
ビオチカウル
一〇〇錠入・一円二〇セン

急性慢性
化膿症・淋疾・婦人病
奏効迅速！短期に止痛止膿す。
ザオキンは化學療法の眞價を發揮する有効成分を最も高率に含有する純正化學療法劑であつて、効きめが早く、短期に止痛止膿し、急速に治癒に導く。
淋疾、婦人病は勿論、膿を持つ凡ゆる病氣に奏効す。錠劑小粒にして服用に便なり。
50錠　100錠　180錠　250錠
藥店にあり
東京神田・アルス商品部
純正化学療法劑
ザオキン
扁桃腺炎
中耳炎
吹出物
淋疾
婦人病
その他膿を持つ病氣

肺結核に
本劑の主成たる燐脂質・特異テルペン合成體の相乘作用は菌の發育を抑止すると共に衰退せる神經系各細胞を賦活して積極なる結核治療能作を營爲す
……文獻・學說進呈……
ズイクレトン
東京・國際・木挽町
明翔商會

キキメで評判の
ベルツ丸
增產へ
銃後も戰線！
健康で御奉公
[illegible]
鈴木日本製藥社

東京無線技術學校
無線技術講義
製圖講義
獨學で
[illegible]

市街庄議員の選擧資格
戸稅一本に決定す

陸軍少年通信兵開校記念式

貯蓄目標額達成

[illegible]

漢方中山胃腸藥
勝ちぬく爲には健康を！
[illegible]

當分の間休館仕り候

株式名義書換停止
臺灣電力株式會社
第三回決算報告

市街庄議員の選擧資格
戸税一本に決定す
督府選擧事務も簡捷化

督府に於ては[illegible]の一部に[illegible]すべく[illegible]の[illegible]化を[illegible]と共に各種官[illegible]の[illegible]化を[illegible]して[illegible]居るが更に來るべき市街庄の[illegible]に[illegible]り[illegible]多とされて居る[illegible]市制及び[illegible]の規定に依る市税及び[illegible]税の改正を斷行して[illegible]の市税及び街庄税は戸税一税に指定し[illegible]の[illegible]を[illegible]ることに成つた、[illegible]の市税及び街庄税は地租[illegible]、營業税[illegible]、家屋税[illegible]、特別營業税[illegible]、戸税の五税目よりなり特に[illegible]その他の共有土地に對する税の[illegible]等[illegible]選擧人名簿[illegible]が非常に[illegible]且つ煩多を來たして居たが去る昭和十四年の税制改正に依り生業状況にのみ課税されて居た戸税は生產、資產及び生活の狀況に對する綜合課税にその

[illegible]が改正されて居るのに鑑み[illegible]の[illegible]上より[illegible]の[illegible]として[illegible]戸税一本[illegible]に決定したもので此の改正に依り選擧人名簿調製に要する人員は優に從來の三分の一乃至四分の一にて十分とされて居る、尚一方選擧權者の立場から見るに戸税以外の地租、營業税、家屋税、特別營業税等にて選擧權を有する事になるものは極く少數でその[illegible]見られる、而して督府に於ては前記の如く[illegible]としての選擧事務の簡易化を行ふ一方内地に於ける市町村會選擧の簡易化方策を研究の上一般選擧人側に立つての手續き其の他の簡易化も圖るべく目下鋭意研究中である

粉骨碎身體あたり
諸施策の萬全期す
廣谷臺北市長の第一聲

【臺北の市長さんとして[illegible]廣谷致員氏は五日午後七時[illegible]列車にて前任地花蓮港から家族同伴（夫人は[illegible]のため[illegible]）着任した、すつかり夜となつたので直ちに幸町の市長官舍に入つたが[illegible]記者に對し[illegible]の第一聲を放つた

[illegible]の市民と共に[illegible]したのは私の[illegible]光榮とするところであつてこの重要な[illegible]を不肖の私には果して上手く遂行し得るかどうか心配でなりません、[illegible]上司、先輩の[illegible]並に四十萬市民各位の御支援[illegible]によつて[illegible]に[illegible]したいと念願してゐます[illegible]については二年[illegible]臺北州の内務部長[illegible]をつとめたことがあり、[illegible]市[illegible]については十年[illegible]前[illegible]市[illegible]をつとめたことがあるので臺北市、並に市民については[illegible]ずぶの素人でもありませんが十年前、また臺北市は大東亞戰前のことでありますので[illegible]とは[illegible]が[illegible]つて居りこれからうんと勉強しなければなりませんと思ひます、しかし大東亞戰下[illegible]に[illegible]し、各部門の[illegible]に[illegible]なさう期すつもりであり、この點[illegible]市民の[illegible]を[illegible]ひたいと思ひます

と[illegible]の中にも[illegible]市政について[illegible]ていささかの[illegible]の一端を語り、私の今年に與へられた課題であり[illegible]、住宅、交通、[illegible]、[illegible]、[illegible]少年[illegible]、[illegible]市民生活安定上の諸問題、[illegible]等[illegible]べからざる諸施策の[illegible]、[illegible]を[illegible]と[illegible]バス、汽車に[illegible]一日をゆられた疲勞の色をも見せず[illegible]とやり拔かんとの決意をほのめかしつつ、しづかに語る廣谷さんはたしかに四十萬市民が今後大いに期待していい市長振りであつた（寫眞は廣谷市長）

市民の限りなき協力によつて[illegible]遂行せんとする[illegible]に燃えてゐた、[illegible]の[illegible]な[illegible]り、[illegible]しい[illegible]市政の[illegible]を廣谷さんは更に大東亞戰下では[illegible]りから[illegible]された[illegible]の市民[illegible]入、市[illegible]は

猛然・煙突に飛込む
ホーネット撃沈を語る

【ブエノスアイレス三日發同盟】[illegible]ロサンゼルス[illegible]米[illegible]の新[illegible]ホーネット號は昨秋の南太平洋[illegible]で[illegible]されたがホーネット號の生存者の一人である[illegible]シルバーは三日ロ[illegible]してゐた

サンゼルスで日本海軍航空部隊の一機はホーネット號と刺違へるべく猛烈な[illegible]勢で同號の煙突に飛込んで來たと述べ[illegible]さに今更の如く[illegible]してゐた

賞賜物件傳達式
支那事變功勞者 三六四名へ

[illegible]司令部では五日午後三時より[illegible]支那事變に[illegible]功勞のあつた[illegible]者に對する賞賜物件の傳達式を[illegible]、永野[illegible]官より白[illegible]氏外三百六十餘名に對し夫々[illegible]共の[illegible]物件の傳達が行はれて同六時終了した

勳記、賜金傳達式
[illegible]四名へ

[illegible]では四月一日午後二時から[illegible]に於て[illegible]に由つて[illegible]六十[illegible]名に對する勳記[illegible]賜金[illegible]の傳達式が行はれ[illegible]十五名に對して夫々[illegible]が[illegible]された

加藤皇奉參事
けふ臺北着任

加藤[illegible]氏は三月三十一日附で[illegible]皇民奉公會中央本部[illegible]生活[illegible]部長に[illegible]されたが六日午後一時五十七分家族同伴臺北へ着任する

赤誠の四萬七千餘圓
高雄 第一次建艦費總額

【高雄電話】[illegible]高雄市奉公會[illegible]の建艦[illegible]運動は三月末日を以つて第一次分を打ち切り四月一日より第二次運動として新しく[illegible]したが第一次に寄せた市民の[illegible]は四萬七千三百二十二圓六十錢を取り纏め去る一日高雄[illegible]へ[illegible]手續を取つた

〇〇島の陣中閑（南太平洋）

南太平洋〇〇島にて[illegible]の勇士にも陣中閑あり[illegible]の[illegible]に[illegible]てた山羊が立派に生長した、そのお蔭に不自由になれた勇士の又とない[illegible]となつてゐる、又よく手入れされた畑には[illegible]南瓜が實りはじめ野菜や果物の乏しいこの島の勇士達の食卓を賑はしてゐる

【寫眞說明】（上）南太平洋〇〇島にて[illegible]の手入れする海の勇士（下）南太平洋〇〇島にて山羊を育てる海の勇士達——海軍省許可第一〇一號

陸軍少年通信兵開校記念式

【東京電話】陸軍少年通信兵の[illegible]は[illegible]に同校[illegible]の[illegible]を[illegible]少年通信兵[illegible]を[illegible]して四日午前十時から東京府北多摩郡小平村同校で盛大に擧行された、陸軍通信兵[illegible]官川[illegible]中將、少年通信兵[illegible]長[illegible]少將以下軍官民、來賓、生徒父兄等三百餘名[illegible]列席して[illegible]先づ同[illegible]出[illegible]入[illegible]に[illegible]戰死した十七[illegible]の[illegible]により[illegible]かに[illegible]された後、[illegible]式[illegible]に移り[illegible]、川[illegible]信兵官、[illegible]それぞれ[illegible]の[illegible]

戰力增強へ凝集
稻田花蓮港廳長の初訓示

【花蓮港電話】稻田[illegible]長は四日午後三時[illegible]五日午前九時[illegible]に於て[illegible]員に對して戰力[illegible]の一點に[illegible]中し[illegible]の[illegible]を[illegible]げて[illegible]せよと[illegible]示をなしたが[illegible]の[illegible]を次の如く語つた

自[illegible]を[illegible]用して[illegible]大きな目[illegible]に向つてしつかりした[illegible]し[illegible]行く[illegible]の[illegible]する[illegible]から[illegible]を[illegible]けて行きたいと考へてゐる[illegible]、[illegible]は[illegible]の[illegible]から[illegible]つても[illegible]に[illegible]して[illegible]る[illegible]作[illegible]と[illegible]大いに[illegible]したいと考へてゐる

決戰姿の"草鞋廳長"
愛林運動で陣頭指揮

【花蓮港電話】愛林日の四日[illegible]した稻田[illegible]長は花蓮港神社に[illegible]下一[illegible]に[illegible]された愛林[illegible]に先づ範を示して[illegible]のシャベルを振ひ[illegible]内に[illegible]を[illegible]したが、小[illegible]林[illegible]以下林業組合[illegible]者二十七名と共に[illegible]日午前九時半から神社[illegible]に[illegible]の[illegible]を[illegible]と[illegible]「[illegible]」と[illegible]の[illegible]に[illegible]である

臺北商議所女子實務
講習所開所式

臺北[illegible]女子[illegible]所[illegible]は六日午前十時から市内大和町の[illegible]で[illegible]される[illegible]生[illegible]七十二名で[illegible]期間は六ケ月である

貯蓄目標額達成

【[illegible]】[illegible]は五日午後一時より[illegible]に於て[illegible]の[illegible]をしたが、四月[illegible]の[illegible]の通り

一、[illegible]の[illegible]
二、[illegible]の[illegible]
三、[illegible]の[illegible]
一、[illegible]に[illegible]する件
二、[illegible]に[illegible]する件

警戒管制にも音響信號

【東京電話】警戒警報の[illegible]には從來[illegible]は使はれなかつたが來る九日からは[illegible]が[illegible]され[illegible]にもサイレンや[illegible]を使用することとなり同時にサイレンによる[illegible]の[illegible]も次の如く改正された即ち

一、警戒警報發令の場合、サイレンは三分間連續吹鳴、[illegible]は一點と二點斑打、警戒警報解除の場合は[illegible]は[illegible]せないで口頭で傳達する

二、空襲警報發令の場合は八秒の間を置いて四秒宛十回吹鳴する空襲警報の解除の場合は警戒警報の發令と同一信號を行ふ

これら改正された信號は來る九日以後防空警報が發令された時から[illegible]されるが改正信號を誤りなく聞き分けるやう耳の訓練を徹底させるため六日から同三日間ラジオにより正午の時報の後で防空[illegible]の傳達[illegible]を放送することとなつた、なほ今度の信號の改正について內務省防空局では次の事項に注意するやう希望してゐる

一、空襲警報解除のサイレンや鐘が鳴つたら改めて警戒警報發令の信號を用ひず直ちに警戒警報の態勢に移ることは從前の通りであるからこの點誤解のないやう

二、改正の方法が普通されても口頭による傳達、揭示、旗又は吹流しによる[illegible]の[illegible]は從前通り併用する、中でも[illegible]は[illegible]を聞き分ける耳の訓練がどうしても必要である、それは[illegible]は[illegible]などの[illegible]で[illegible]ければならない、例へばサイレンの吹鳴が[illegible]であつても[illegible]ではサイレンの[illegible]を[illegible]する[illegible]、[illegible]十分[illegible]して頂きたい

三、警戒警報解除に用ひるサイレンの[illegible]は警戒警報の[illegible]で[illegible]のサイレンを[illegible]する

四、警戒警報の[illegible]によつて[illegible]ことを[illegible]るかも知れないから注意を要する

五、空襲警報發令の信號は[illegible]のサイレン一聲だけで[illegible]切れ目[illegible]が判るが[illegible]に取り出す[illegible]は[illegible]ことともなる、[illegible]ンに[illegible]を[illegible]が[illegible]ら音の切れ目がはつきり判る

六、サイレンを[illegible]ぶ[illegible]で[illegible]せねばならない[illegible]を使つてゐる所で[illegible]する

英の食糧不足深刻

【ストックホルム一日發同盟】英國の[illegible]エコノミスト誌の記者が[illegible]三月[illegible]クヨボルグにおいてスウエーデン記者[illegible]と會見し英國內の食糧問題につき[illegible]したが英國人の食卓から消えてなくなつた品は[illegible]あり、[illegible]はこの[illegible]に一カロリドン[illegible]であれば英國政府は[illegible]を[illegible]に[illegible]化した[illegible]ら[illegible]を[illegible]する[illegible]やう[illegible]した[illegible]はパンと[illegible]が主なる[illegible]に[illegible]してゐる[illegible]

白衣の勇士に感謝
和やかな慰問風景

[illegible]の[illegible]を[illegible]の[illegible]の[illegible]してゐる[illegible]に[illegible]の[illegible]學生[illegible]やかな慰問風景を[illegible]し[illegible]、[illegible]生徒三十、[illegible]三十六名、[illegible]、バナナ等十九箱、又臺北市新富町[illegible]井[illegible]さんが[illegible]五[illegible]、[illegible]臺北市[illegible]町[illegible]木[illegible]三氏が[illegible]代表林[illegible]氏より[illegible]氏の心からなる[illegible]

さあ第一線へ！

【臺中電話】第三回[illegible]の[illegible]は一日午前[illegible]より[illegible]に於て[illegible]、入所[illegible]生二十五名、[illegible]、[illegible]、[illegible]として[illegible]代表[illegible]さんの[illegible]があつて[illegible]十分[illegible]したが一同は[illegible]の[illegible]を[illegible]第一線へ[illegible]される[illegible]ゆうか[illegible]四月[illegible]七日（水曜）午後七時より臺北市[illegible]に於て開[illegible]

兵事防空事務
市役所兵事課消滅す
警察署へ

臺北市の兵事[illegible]は四月一日を以て[illegible]となり[illegible]、[illegible]として[illegible]の[illegible]に[illegible]したが、之に[illegible]し兵事[illegible]は[illegible]と[illegible]（[illegible]）として[illegible]

北署 兵事係主任[illegible]部長、同書記[illegible]

州郡署移管完了

一日の地方官官制改正公布と同時に[illegible]の[illegible]署への移管は[illegible]一日[illegible]了した

山村僻地を對象
巡回映畫の日取決定

「ハワイ・マレー沖海戰」の[illegible]は[illegible]に[illegible]となつてゐる[illegible]山村[illegible]等[illegible]するため[illegible]の共催の下に[illegible]と各[illegible]の[illegible]の[illegible]を行ふことなり、左記[illegible]には[illegible]の[illegible]されない山村僻地を對象とし次の日取で巡回する

△臺中州四月八日より十七日迄
△臺南州四月十九日より二十六日迄
△[illegible]日より五月五日迄
△高雄州[illegible]、[illegible]日より十五日迄

同映畫と共に二、三の文化映畫も同時に上映される

玉手陸軍司政長官逝去
新生ジャワ建設に貢獻

[illegible]陸軍司政長官玉手[illegible]氏（[illegible]）は[illegible]ボゴール[illegible]に[illegible]に[illegible]去る[illegible]日[illegible]の[illegible]にて逝去した[illegible]、昭和十七年[illegible]として南方[illegible]に[illegible]、同氏は元臺灣總督府[illegible]として[illegible]年四月一日[illegible]を[illegible]つて殉職した[illegible]であるが、南方[illegible]に[illegible]る所多大なるものがある今日、其の逝去は[illegible]より惜しく惜しまれてゐる、同氏は[illegible]つて[illegible]される[illegible]である【寫眞は故玉手氏】

ヒマラヤ望み進擊
兵の眼光・大虎退散
印緬北部國境從軍記

【北部印緬國境〇〇四日發同盟】我が陸の精鋭〇〇部隊は二月中旬印緬國境附近に於て一齊に作戰行動を開始し久しく同地區に[illegible]中の英印、米支軍部隊に對して[illegible]を下すと共に敵の[illegible]を[illegible]凡ゆる[illegible]を[illegible]敵の[illegible]なる抵抗を破碎しつつ[illegible]その[illegible]を擴大した[illegible]は今次作戰に[illegible]を許され世界の[illegible]と云はれるフーコン地帶を[illegible]

千古斧鉞を

入れざるジャングルの中にあつて[illegible]の[illegible]を[illegible]する[illegible]、[illegible]たる天空に[illegible]へる[illegible]二千米を越へるクモン山脈が北方に[illegible]り北方に[illegible]はつきりと[illegible]國境の山パトカイ山脈が大きく[illegible]に映り、チンドウイン河から[illegible]が[illegible]と立ち[illegible]する[illegible]い密林が無限に續き人跡未踏のジャングルに[illegible]の[illegible]が[illegible]の[illegible]を行けばやがてフーコン地帶へ[illegible]て來る、南方〇〇より以北〇〇への大ジャングルが不[illegible]さの中にわれ／＼を迎へた、何と云ふ深い密林だらう、進むにつれて未だに[illegible]した[illegible]のない[illegible]いジャングルがひし／＼と押寄せ[illegible]頭の[illegible]に無限に續く[illegible]何か山の[illegible]に[illegible]れた[illegible]われ／＼の[illegible]が[illegible]へる、だが[illegible]に[illegible]るとこの大ジャングル内で[illegible]しい[illegible]が行はれてゐるのだ、[illegible]カチン族、ハップ[illegible]の[illegible]の住むこのジャングルの中には[illegible]一本の路が[illegible]と消えるが如く[illegible]と[illegible]いて行くばかり、[illegible]

難行軍を續

けながら三月〇〇日われ／＼はフーコンの中心マインクワンへ向つた、印度のアッサム州に[illegible]するこのフーコン地方は不[illegible]な[illegible]に[illegible]れるがそれに[illegible]い[illegible]を[illegible]つて山野を[illegible]つて行く、[illegible]これ[illegible]の[illegible]から[illegible]されてゐたフーコン地方には[illegible]の[illegible]が[illegible]しく[illegible]し[illegible]、[illegible]のジャングルの上を[illegible]しそれは[illegible]われ／＼の[illegible]を[illegible]した世界である、マインクワンへの[illegible]すから〇〇に[illegible]する部隊の兵隊さんに[illegible]つた時「われ／＼は[illegible]、[illegible]、[illegible]を食べますよ」と云つてゐた、人里離れた地方だけに[illegible]する兵隊さんは[illegible]やら[illegible]をする「[illegible]より[illegible]の肉の方がうまいですよ」と兵隊さんは[illegible]ふ、兵隊さんには食べる[illegible]が何よりの[illegible]しみなのだ、[illegible]に立つ兵隊さんが[illegible]一[illegible]も[illegible]

大虎に逢つた

[illegible]とうきつけ[illegible]み合つてゐると[illegible]にさつさと[illegible]した、[illegible]すと[illegible]が[illegible]いしてゐたと云ふ[illegible]た[illegible]に出てジャングルの中で[illegible]は[illegible]ても[illegible]

不眠不休で

[illegible]いてゐるのだ、[illegible]が一寸でも[illegible]れば[illegible]に[illegible]ちに[illegible]化し[illegible]に[illegible]、[illegible]カーブをやりに足を踏み入れた[illegible]大きな穴の中に[illegible]んだのだ、[illegible]と[illegible]の[illegible]が[illegible]ぜられたのでよく見ると[illegible]子が二匹じつとこちらを[illegible]てゐた、[illegible]いて[illegible]を[illegible]したと云ふ[illegible]である、[illegible]のジャングルエピソードにわれ／＼は何か[illegible]へぬ[illegible]の念に打たれた、「二十五文の[illegible]の足」と兵隊さんが笑ひながら[illegible]の足を[illegible]て[illegible]ると二十五文位あるさうだ、ジャングル内に一[illegible]足を踏み入れると野[illegible]の足跡が[illegible]に[illegible]られる「[illegible]の水[illegible]はうまいですよ」と一人の兵隊が云つた、[illegible]の兵隊さん達は何でも[illegible]く食べる、〇〇からマインクワンへの〇〇粁ジャングルの中の道路を[illegible]の[illegible]が夜通し[illegible]、[illegible]が[illegible]いので[illegible]でない[illegible]はこれだけでも分るだらう、[illegible]の將兵に不自由をさしてはと連日連夜

ヒマラヤの

[illegible]が[illegible]な[illegible]として[illegible]はつてゐた[illegible]が、[illegible]北方を[illegible]ればああ何と云ふ[illegible]大な[illegible]だらう、そこには[illegible]に〇〇日フーコンの[illegible]を[illegible]めた、部隊[illegible]は竹の[illegible]を背に[illegible]けた[illegible]兵の中の[illegible]

[illegible]の[illegible]を[illegible]した[illegible]の[illegible]を[illegible]しつつ[illegible]マインクワンの[illegible]はシャン[illegible]の[illegible]であるが[illegible]マインクワンに[illegible]を[illegible]のだ、三月〇〇日の夜明け[illegible]一[illegible]として[illegible]してゐると[illegible]れる[illegible]もあれば[illegible]に[illegible]、[illegible]なか[illegible]が[illegible]けた[illegible]一[illegible]に[illegible]つてゐる、フーコン[illegible]はこの[illegible]へ[illegible]が[illegible]しーんとした死の[illegible]さだ、マインクワンを[illegible]んだ[illegible]がぼーと[illegible]れ上り大空に消へ去る、大きな太陽がぽつかりと[illegible]んで來た、そして[illegible]は[illegible]に[illegible]

[illegible]を[illegible]ん[illegible]を[illegible]せながら次の如く語つた

今次の作戰はとにかくジャングルとの[illegible]だ、このジャングルでは[illegible]ソーダ[illegible]が我が[illegible]によつて[illegible]に[illegible]された、此の[illegible]は[illegible]五百、[illegible]人リーディング〇〇日にはナイチンを攻撃した、一方〇〇[illegible]はクモン[illegible]二千五百米の[illegible]ルー[illegible]に[illegible]して[illegible]した、山中にある[illegible]によつて[illegible]を[illegible]してゐる、又チンドウイン河畔のタローに[illegible]せる〇〇[illegible]の[illegible]共に[illegible]を[illegible]しつつ〇〇[illegible]に[illegible]カガウクへ[illegible]したケイワ[illegible]ンオと[illegible]フーコン地方の

カチン族の

[illegible]へたがカチン族はクリスチャンでBBMSと云ふ英國の宗教團體に加入してゐる爲だ、カチン族[illegible]化外の民で今迄文明の光に浴さなかつた、その[illegible]に[illegible]一度[illegible]すれば心から日本軍に協力するがなかなか[illegible]とはかくこの作戰に[illegible]印度への[illegible]と云ふ點でその意義は大である

ラジオ

[illegible]

戰爭保險取扱
三菱海上火災
臺北出張所
臺北市榮町一ノ十一

漢方 中山胃腸藥
勝ちぬく爲には健康を！
主治 胃痙攣・胃酸過多症・胃腸カタル・胃下垂・胃擴張
試藥說明書進呈
東京市[illegible]
中山研究所

今日の映畫と演藝
大世界　臺劇　新世界　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場　臺北合同興業會社
基隆の映畫
基隆座　[illegible]　中央劇場　[illegible]　[illegible]
[illegible]

今日の案内
當分の間 休館仕り候
社員　和食　海南　家政　見習　求人　男子　產婆　炊事　支那　福迫　住居　讓店　電話　電話　アザ　ダツトサン　醬油　產婆　カメラ　中古カメラ　レコードとラジオ　ラジオ　引越　荷造　陸上　京染　更生　更生　玄米　パナマ帽子　メガネ　冷藏庫　斷食　刀劍　ミシン　ミシン　結婚　ニカワ　タイプ　映畫　新莊觀音山自動車
[illegible]

謹告
[illegible]
昭和十八年四月一日
臺中驛
濁水驛
帝國運輸株式會社
濁水運輸合資會社
電話開通
南投一三六番

◎藤井の竹塗ロープ
藤井獨特の新式機械設置（二分、三分、四分、六分、八分）
大量生產在庫豐富
優秀強靭なる事
◎小包用玉糸（百メ玉）
天下一品新製品藤井の竹塗マット
用途廊下、階段、敷物、浴場用として
●中等學校體育獎勵
跳繩各種
販賣希望の御方はドシ／＼申込下さい
臺北市榮町 藤井吳服店內
藤井製綱營業所
電話五三五九 五七〇七

齒科 澁谷齒科醫院
臺北市[illegible]町一ノ三
電話二八八九番

齒科 矢野齒科醫院
臺北市[illegible]町三ノ二六（[illegible]前）

デルビーは慢性胃腸藥

業務執行社員牧原忠介殿（舊名林注會）今度事故ノ爲メ急死致候間此ノ段謹告仕候
追而葬儀ハ四月八日午後四時[illegible]ニ於テ相營申候
昭和十八年四月六日
合資會社 協吉成藥行

當社取締役牧原忠介殿（舊名林注會）今度事故ノ爲メ急死致候間此ノ段謹告仕候
追而葬儀ハ四月八日午後四時[illegible]ニ於テ相營申候
昭和十八年四月六日
臺北市日新町二丁目二六〇番地
株式會社 建順茶行

父牧原忠介儀（舊名林注會）今度事故ノ爲メ急死致候間生前辱知各位ノ御厚誼ヲ拜謝スルト共ニ此ノ段謹告仕候
追而葬儀ハ四月八日午後四時[illegible]ニ於テ相營申候
昭和十八年四月六日
臺北市大平町七丁目六番地
男 英夫、貞夫
信夫、良子
妻 好
林 得財
兄 牧原眞幸
親族一同
親戚一同
友人一同

株式名義書換停止公告
[illegible]
昭和十八年四月六日
臺灣電力株式會社

第三回決算報告
（昭和十八年三月末日現在）
[illegible]
湖口茶業株式會社

父顏龍光儀豫テ病氣療養中ノ處藥石效ナク去ル四月四日午後六時三十分享年六十四歳ヲ以テ永眠致候間生前辱知各位ノ御厚誼ヲ拜謝スルト共ニ此段御通知ニ代ヘ此段謹告仕候
[illegible]
昭和十八年四月六日
男 瑞[illegible]
親族一同
親戚一同
友人一同

國民皆兵

譽れの軍國家庭范一族

一門十人が皇國へ誠心奉公

國民皆働を實踐躬行

【新竹電話】米英擊滅の大東亞戰或はそれ以前の支那事變に早くから軍夫、通譯、軍屬、海軍工員、航空兵、志願兵、勤勞奉公團、志願奉公隊員と相次で一家一門から十一名を送り出した譽れの本島人一家が新竹州にある、この軍國の家は世に名高き[illegible]內立三五六番地（新竹郡）の范永福氏の一家であるが、永福氏は既に今は亡き人、故[illegible]は內立の篤志家にして同地方の[illegible]地方の先覺者として[illegible]の極めて困難な第一線の行政者に進んで協力し保甲制度確立の爲に奔走當時の[illegible]より功勞者として[illegible]されたと云ふ、この永福氏の下に錦標、錦康、錦榜、錦全、錦炉、錦芳、錦堂の七人の子供が居るのであるが、この一家から出た十名を順を追うて紹介して見よう

先づ長男の錦標氏は今年七十三歳之も又父永福氏に續く篤志家で昔日の保正である區委員として當時の民政長官より表彰された地方の先覺者、錦標氏も男の子が七人之等の子又はその孫が五人も要務に參加してゐるのである、即ち、その次男李雅氏（三）の三男德[illegible]君は昭和十三年高雄州旗山郡月眉公學校を卒業して臺灣總督府臺北[illegible]所に勤務、一躍を皇國に捧ぐべく島民奉公會[illegible]隊に一ケ年入隊昭和十七年七月同隊の第一期生でも[illegible]優秀な成績を以て修了し直ちに〇〇航空廠に採用され目下勤務中で、[illegible]工員として上官に可愛がられてゐる、次は四男李[illegible]氏（[illegible]）の長男德銘君（[illegible]）と次男の德[illegible]君（[illegible]）德銘君は臺北州地方課[illegible][illegible]

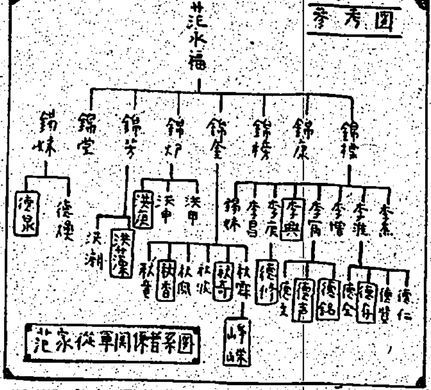
[illegible]で若輩として活躍してゐるが非常な孝行者、最近の手紙にも去年出征途中に亡くなつた母の墓參等について記されてゐる所を見ても偲ばれる

今度は五男の李興氏（三八）目下臺灣產業奉公會の〇〇派遣勤務隊で班長として活躍して居り同氏は以前臺北[illegible]株式會社に勤務してゐたもので二人の子供は母と共に臺北市御成町で留守宅を守つてゐる、その次は六男李庚、同氏は既に死亡したが、その一人息子德[illegible]君（[illegible]）は昭和十三年新埔公學校を卒業臺北市の吉本商店につとめ、昭和十六年從兄の働いてゐる〇〇航空廠に採用されて忠實に勤務してゐる、以上は錦標氏の家から出た五君であるが

同氏には又他所に嫁した姻錦妹さん（[illegible]）の次男德泉君（[illegible]）が[illegible]通り今度の少年航空兵に合格した愛國少年もあるが、また更に二人とんでの弟錦[illegible]氏（[illegible]）の長男秋[illegible]氏（[illegible]）のその又長男[illegible]君（[illegible]）は新埔公學校卒業後暫らく家で[illegible]してゐたが從兄弟の相次ぐ[illegible]にぢつとしてゐられず昨年進んで[illegible]

[illegible]志願兵[illegible]に[illegible]出征した勇躍出征した[illegible]少年、次は同じく錦[illegible]氏の次男秋奇氏（[illegible]）であるが、同氏は本紙既報の通り[illegible]昭和十二年臺拓に入社、[illegible]出張所に勤務中、社命に依つて[illegible]に出張し、その後一時[illegible]、[illegible]び同島に出張せんと[illegible]中[illegible]の[illegible]を遂げたもので[illegible]かつたといはれる、要錦妹さんは今新竹市に在學中の長男德[illegible]君と二人の女の子と共に新竹市東門町に住んでゐる、同[illegible]氏の五男秋[illegible]君（[illegible]）は[illegible]昭和十六年[illegible]を志願[illegible]の南方へ[illegible]して[illegible]彼の地にふみ留まり持ち前の[illegible]を以て目下〇〇[illegible]の

[illegible]氏（[illegible]）は右上より德[illegible]、德銘、德[illegible]、李興、德[illegible]の五君と左上より德泉、秋奇、秋香、洪庚、洪[illegible]の五君】



臺中市祭粢料傳達式

【臺中電話】皇國の爲に斃れた[illegible]臺中市役所[illegible]の遺族者毛利松茂、[illegible]及び新保上等兵に對する祭粢料[illegible]達式は七日午前十時から臺中市役所に於て行はれる

征け愛兒大空へ

竹東街馮君堂の若鷲へ

【新竹電話】新竹市內より幽の若鷲として二人の本島少年が晴の[illegible]したことは本紙既報の通りであるが、今回新竹州下になほ二人の合格者のある事が判明した、一人は[illegible]竹東街出身の馮[illegible]君であり一人は竹東街出身の馮君堂（[illegible]）である、既に[illegible]した新竹出身の[illegible][illegible]

[illegible]

高雄州職員聖汗奉仕

【高雄電話】高雄州では[illegible]

國語普及や國民貯蓄

部落共進會入賞部落業績紹介【下】

戰ふ皇民

臺南[illegible]尾部落[illegible][illegible]は大湖郡のはしつこで臺中州と境を接した新竹州として は一番邊鄙な土地である、[illegible]を新竹州に寄してコケが生える程臭くなつた人でも『[illegible]』だけは知らない」といふ人が多い[illegible]であるからおしてその[illegible]が知[illegible]

[illegible]尾部落が今度三等の第一席に入賞したのだ、昭和十二年十一月一日設立、戶數二三五戶、人口一五七四で部落としては入賞中一番大きい、會長は[illegible]、[illegible]、[illegible]さん（[illegible]）が[illegible]

[illegible]將來の發展が期待されてゐるのである、昭和十六年四月一日設立、戶數六〇戶、人口三八九名、いまのところでの[illegible]は小さい、元[illegible][illegible]一氏が會長、左り下部[illegible]

[illegible]

各地警防團結成式

宜蘭市警防團【[illegible]】[illegible]

[illegible]

（赤誠の花束）

玉里郡國防獻金　三月中[illegible]

[illegible]

羅東街部落會長會議【羅東電話】[illegible]

基隆協和會【[illegible]】[illegible]

藤田さん【[illegible]】[illegible]

藤村新竹州知事正式着任【[illegible]】[illegible]

赤誠の獻金

軍司令部（[illegible]）

國防獻金　二〇〇圓臺北[illegible]

恤兵金　三〇〇圓[illegible]

[illegible]

職業婦人の衞生

女性は母である前提から心身の健康がまづ第一

（渡邊博士）

あの懷しい幾年かの樂しかつた思ひ出の[illegible]巣立つた女學校や國民學校の生徒の方達も現實の戰爭を凝視した時、一人として遊んでゐる者があつてはならないのです、遊んでゐるといふ無駄を生かす爲には[illegible]の[illegible]公に一社會人として全力をつくさねばならない秋であります、然し女性である以上當然男性とは違つた生理作用がありそれへの[illegible]心はやがて母である可き重大な責任からゆるがせに出來ぬものがあります、婦人の衞生に就て[illegible]博士に御話を伺ひませう

【國】民皆が大決戰下に於きましてあらゆる部門に人手が不足してゐるのですから、皆[illegible]もが心掛けねばならぬ[illegible]民の[illegible]公[illegible]とでもいふ可きものでありますが、これまでの考へ方は[illegible]に出すのは世間體が惡いといふ考へ方ばかりでなしに折角すくすくと育つた若竹の[illegible]を浮世の[illegible]に歪げさせたくない といふ親心からであつた筈ですが、今[illegible]の前にある自分が呼吸をしてゐる[illegible]を勝ち拔く爲にも亦この際な[illegible]世相が強く要求する爲にも一定の[illegible]にあつて決戰下の日本國民である務めを[illegible]にせよはたされねばならないわけであります

【娘】さん達が職業[illegible]にどしどし乘り出して[illegible]にも[illegible]日本の細胞の一つとなつてお役に立たうとする意氣とした[illegible]があがつてゐる[illegible]は大[illegible]であります、然し此處に[illegible]起つて來る問題は女性には月々の生理作用があり男性が元來[illegible]くのに存在するのとは[illegible]女性の先天的な[illegible]は家庭內にあつて一家の主婦として育兒に將又家庭の光明となつて男子をして何の憂ひなく全力を社會の仕事に[illegible]むエネルギーの役目を果さねばならないのですから

【結】婚適齡期になれば[illegible]可く家庭に入つて天[illegible]を[illegible]して頂きたいのでありますが然し[illegible]ら[illegible]が一個の浮沈を意味する重大な內容を持つ現今人手の不足を[illegible]のある女性に向けるのは必[illegible]でありませうからあらゆる部面の[illegible]に立脚かなければならぬのであり、共[illegible]に起つて來る問題が生理上から見た職業婦人の[illegible]であります、元來女性は次代を背負ふ立派な子供を生まねばならぬ更に大きな天職があります、この[illegible]良な人的資源を確保するにはその[illegible]である女性の健康が[illegible]要なのでありまして、此處に婦人と衞生といふ一番大切な問題が云々されて來るのであります、[illegible]は溫かい土地ですから婦人の[illegible]といつて特に擧げる可きものが無い[illegible]此の[illegible]に[illegible]な所であります、それから[illegible]

【健】康を作らねばならぬといふ點から體育の[illegible]を[illegible]するの[illegible]になりやすいスポーツを[illegible]する向がありますが私は反對でありまして、過度のスポーツは婦人の性格を男子化する[illegible]れがあり、分娩の際に[illegible]を起し易なもので、テニスとかバスケツト、水泳とか遊技、[illegible]等は女性に相應しい體育でありますから新鮮な空氣と日光浴とを併せ持たせて[illegible]の[illegible]に心がけて頂きた[illegible]

澎湖哀離

高木高雄警備府司令長官作

一、いとしきは
澎湖の人よ
わが宿の
庭の松
さもあらばあれ

二、畑まもる
[illegible]いたはる
島のをさ
違つ御補も
かくぞありけむ

三、わらべらの
おはやうの聲
戀しさに
馬場へ通ひぬ
雨のあしたも

四、あさぼらけ
み空に高く
鳴くヒバリ
澎湖の春を
舞ひ謳ふなり

五、君のため
賤め豊饒を
祈りかし
牛のあゆみの
よしおそくとも

昭和十八年三月十六日　武雄

【安】[illegible]

節米運動

[illegible]

幼稚園は共同生活の鍊成所

【幼】【兒】[illegible]

【又】[illegible]

【昔】[illegible]

【その】[illegible]

虎尾街四月常會

【[illegible]】[illegible]

大輪朝顏種子

[illegible]

宮尾臺南州知事來高

【[illegible]】[illegible]

大いなる祭（108）

中野實作　三芳悌吉畫

犠牲者（六）

[illegible]

健康鐵則　快通・快腦
故にイーストの服用を奬む
イースト

三井生命

文化木炭

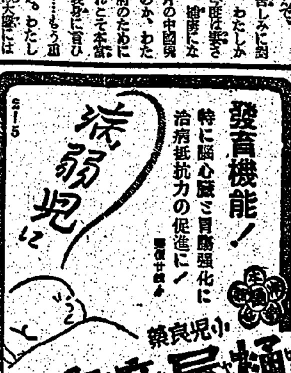
行け南方共榮圈へ大陸へ
中野高等無線電信學校
大日本海外青年會

ぜんそく　根切り藥　無料進呈

肺病ろく膜に
全快者の發表　專門藥　臺灣
中風藥　十八円
胃腸劑　十八円
治淋劑　十五円・廿七円
驅毒劑　八円・十四円
吉田ドラック

杭長一〇〇尺施工容易
マルチペデスタル・パイル
東洋コンプレッソル株式會社

虚弱兒に
發育機能！
特に腦心臓ご胃腸強化に
治病抵抗力の促進に！
小兒良藥
樋屋奇應丸
大阪　樋屋合資會社



ぜん息・神經痛
高血壓
中風
治して
今津博士の素晴しい研究
今津研究所